

令和3年度（第5回）大分県未来技術地域実装協議会 議事録

日 時：令和4年3月14日（月） 9：30～10：30

場 所：オンライン（Microsoft Teams）

参加者：総務省九州総合通信局（九総通）

厚生労働省九州厚生局（厚生局）

avatarin 株式会社（avatarin）

大分県先端技術挑戦課長

議 事：資料に沿って説明

意見等：

【avatarin】

- ・いままでは契約者だけの利用であったが不特定多数（オープン）の利用にシフトしたい。
- ・有償ベースでの利用を強化していきたい。
- ・県内3社でお土産付き体験会を実施、今週からはショッピング体験も開始。
- ・課題としては、開発。フィールドに出さないと分からない部分もある アジャイルに開発。
- ・日本オープンイノベーション大賞内閣総理大臣賞を受賞、また、2021/06にはハーバードビジネススクールに教材に取り上げられた

【九総通】

- ・通信環境というワードがでてきているが、ローカル5Gといった通信事業がある。キャリアも5G利用対応システムもある。高速通信環境、アップ/ダウン側ともにとあるが、アバターの通信を行うのに一般wifiではなくてキャリア5G、ローカル5Gもふくめているいろいろなオプションあると思う。
- ・ローカル5Gの価格これまで高かったが安くなってきている。そういったものの活用もいただければと思う。田舎は特に基幹の線も細かったりするので、そういったところの高度化も事業展開している。ブロードバンド率も高くなっているが、その中でも特に高速化がこのようなサービスには必要と思う、そのような帰還の整備、wifiにもさらに高度化が求められると感じた。何かあればご相談を。

【厚生局】

- ・3年間通じて事業が確実に進んでいる印象。避難所での活用や障害者の自立支援施設での活用も聞いている。ぜひ見に行きたいので、コロナが落ち着いたら声掛けをお願いしたい。

【JAXA】

- ・種子島宇宙センターを約300人も見学いただき、ありがたい。学生に向けた宇宙教育ができ

たことはメリット。県内で宇宙事業が進んでいる中で学生への教育は重要であり、来年度も引き続きできれば。種子島の通信整備を行って、来年度は常設的に遠隔見学実施できれば。宇宙アバターの方も引き続き検討を進めていく。遠隔見学が宇宙につながっていけば。

【大分県】

- ・ 5G、大変心強い。ニーズがあるところが通信が弱かったりする。avatarin のビジネスが都会だけではなく地方の孤立しがちなところを見ていただければ、地域の活性化になる。都会から遠いところこそ環境整備いただければ。福祉関係でも実証しており、いろんな可能性があると思うので、ぜひご意見を。新たな意見についてはいろんなフィールドを試していきたい。

日 時：令和4年3月17（木） 9：30～10：0

場 所：オンライン（Microsoft Teams）

参加者：経済産業省九州経済産業局（九経局）

【九経局】

- ・ 公的分野（教育や防災など）がやりやすいのかという印象。また、いろんな分野でさらに活用することで、生活が便利に豊かになることを期待。一方、一定のブレイクスルーがないと伸びにくいという印象もあるので、活用法を探すことは大事か。
- ・ 広くアイデアを募ってはどうか。例えばピッチコンテストをやる等。また、ふるさと納税の返礼品と組み合わせて、産地見学というのもアリではないか。

以上